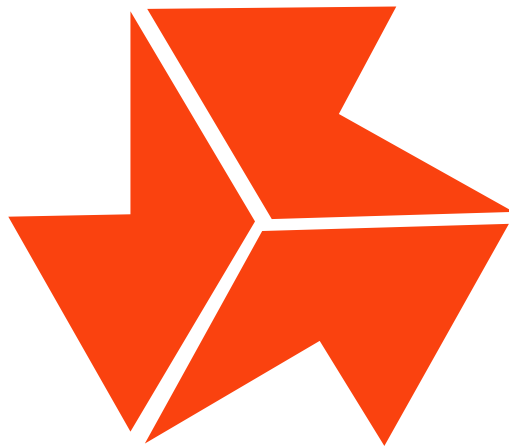


令和7年度 全九州高等学校体育大会
第74回 全九州高等学校空手道競技大会

実 施 要 項



2025

- 主催 九州高等学校体育連盟
宮崎県教育委員会
- 後援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会
宮崎市教育委員会
全日本空手道連盟九州地区協議会
- 主管 宮崎県高体連空手道専門部
一般社団法人宮崎県空手道連盟

1. 期日・会場

(1) 開会式

日 時 令和7年7月11日(金) 15時30分

会 場 ひなた武道館 主道場

(2) 競技

日 時 令和7年7月12日(土) 9時00分

令和7年7月13日(日) 9時00分

会 場 ひなた武道館 主道場

(3) 閉会式

日 時 令和7年7月13日(日) 競技終了後

会 場 ひなた武道館 主道場

(4) 諸会議

会議名	日 時	会 場
専門委員長会議	7月11日(金) 10時00分	ひなた武道館 小会議室
審判会議	7月11日(金) 13時00分	ひなた武道館 主道場
監督会議	7月11日(金) 14時00分	ひなた武道館 大会議室

2. 競技種目

(1) 男子 ①団体組手 ②個人組手 ③個人形

(2) 女子 ①団体組手 ②個人組手 ③個人形

3. 競技規則・方法

(1) 競技規則

公益財団法人全日本空手道連盟の競技規定及び全国高等学校体育連盟空手道専門部申し合わせ事項を準用する。

(2) 競技方法

① 形競技 組手競技共通

ア 学校対校とする。

イ 個人種目に登録された選手の変更は認めない。

② 形競技

ア 形競技はトーナメント方式とし、勝敗はフラッグ制とする。

イ 形競技の1回戦～3回戦は指定形とし、同じ形を繰り返して演武してよい。

ウ 形競技の準決勝は、1～3回戦までに演武した形以外の得意形とする。

エ 形競技の決勝戦は、準決勝までに演武した形以外の得意形とする。

オ 指定形および得意形は、全空連競技形リスト(令和7年4月1日制定)から選択しなければならない。

③ 組手競技

ア 組手競技はトーナメント方式とする。

イ 団体組手においては、1・2回戦は大將戦まで試合をおこなうが、3回戦(準決勝)以降は勝敗が決まった段階で試合を終了する。

(3) その他

① 団体競技に選手登録されたオーダーの変更は自由である。

② 組手競技では、次の男子5点、女子4点の全国高体連空手道専門部指定安全具を着用する。

ア ニューメンホーⅦ (全空連検定)

イ 拳サポーター(赤・青) (全空連検定)

ウ ボディープロテクター (高体連指定品又はミズノ製のもの)

- エ シンガード・インステップガード（高体連指定）
- オ セーフティーカップ（男子のみ）（空手道衣の下に着用）
- ③ 団体戦の場合は、出場選手人数分をそろえる。
- ④ 赤・青の帯を使用する。（帯の刺繍等は高体連の申し合わせに従い各自で準備する）
- ⑤ 空手道衣については、高体連の申し合わせ事項による。
- ⑥ 全国高体連空手道専門部指定のゼッケンを空手道衣の背中に縫い付けて着用する。

4. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。尚、監督は公益財団法人全日本空手道連盟登録者とする。但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

5. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒である事。但し、休学中。留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全九州大会の参加資格を得たものに限る。（1位から順次出場させること）但し、所属する県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 令和7年度（公財）全日本空手道連盟に登録を完了した者であること。
- (4) 年齢は、平成18年（西暦2006年）4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。）大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は、複数競技への参加を認める。
- (5) チームの編成にあたって、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ① 部員不足に伴う合同チーム
（都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合）
詳細は、（公財）全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と（公財）全国高等学校体育連盟専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
 - ② 統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る）
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ① 上記（1）（2）に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、当該県高体連会長が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。
 - ② 上記（4）の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

6. 参加制限

(1) 団体組手

- ① 各県、男女各2チームとする。
- ② 1チームの人数は監督1名、選手7名、コーチ1名、マネージャー1名、計10名以下とする。

(2) 個人組手・形

- ① 個人組手 男女とも各県8名以内
- ② 個人形 男女とも各県4名以内
- ③ 監督は男女とも各学校1名

(3) 外国人留学生については、

- ① (団体) 正選手の過半数を超えない範囲で出場を認める。
- ② (個人) 参加制限はしない。

7. 参加申込

(1) 申込締切日 令和7年6月12日(木)

(2) 申込先 宮崎県高体連空手道競技専門委員長 村上 貴志 宛
turbo9302002@yahoo.co.jp

(3) 申込方法

詳細については、九州高体連ホームページ「その他ドキュメント」から、「申込電子化説明」を参照すること。

- ① 九州高体連ホームページから、所定の申込用紙(Excel)をダウンロードし、必要事項を記入する。
- ② 校長印を押印し、PDF化する。(原本は各校で保管すること)
- ③ 提出する参加申込書のファイル名を「(校名)参加申込書」とする。
- ④ 上記で作成したPDFデータと作成元のExcelデータを1つにまとめ、申込先メールアドレスに送信する。(宿泊申込書のデータと併せて送信すること)
- ⑤ メール送信と併せて、参加申込書を一部印刷し各県専門委員長に郵送する。

(送付先住所) 〒881-0003

宮崎県西都市大字右松2330番地

宮崎県立妻高等学校 村上貴志 宛て

- ⑥ 各県専門委員長は、取りまとめたものを開催県専門委員長に郵送する。

8. 参加負担金

(1) 団体1チーム 20,000円 個人1人1種目 2,000円

尚、団体出場者も個人試合に出場する場合は個人の参加負担金を必要とする。

(2) 参加料は各県高体連空手道専門委員長が取りまとめ、参加申込みと同時に、銀行所定の振込用紙にて下記の口座に振り込むこと。

金融機関名	宮崎銀行
店番号	200
口座番号	240868
加入者名	宮崎県立妻高等学校 事務長 黒木 孝一

9. 組合せ

開催県高等学校体育連盟で行う。

(原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする)

10. 表彰

団体、個人ともに各種目第3位まで表彰を行う。

11. 宿泊

- (1) 参加者の宿舎は、大会事務局の指定宿泊とする。宿舎の割り当ては、大会事務局で決定し各チームに通知する。
- (2) 宿泊費は、1人当たり1泊2食10,000円・1泊朝食8,500円(税・サービス料込み)とする。
- (3) 宿泊決定後の宿泊人数の変更については、当該校の引率責任者が直接、宿舎へ連絡を取り、相互で確認をすること。(連絡先:株式会社TEAM本社配宿管理センターへ連絡を取り変更を行う。
(Mail : yoyaku@k-team.jp)
- (4) 昼食弁当について
 - ① 昼食弁当は864円(税込、お茶付き)とする。
 - ② 引率責任者が必要数を取りまとめて、宿泊申込書内の様式で申し込むこと。
 - ③ 引率責任者は申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の連絡すること。
- (5) 申込方法
 - ① 九州高体連ホームページから所定の申込用紙(Excel)をダウンロードし、必要事項を記入する。
 - ② 提出する宿泊申込書のファイル名を「(校名)宿泊申込書」とする。
 - ③ 上記で作成したExcelデータを、参加申込書のデータ(PDF、Excel)と併せて送信する。

13. 参加上の注意

- (1) 競技大会中の疾病・傷害等の応急処置は主管側で行う。
- (2) 参加選手は健康保険証を持参する。
- (3) 参加選手は道着左胸に学校名、左袖に県名を黒または紺で明記する。但し、スクールカラーは認める。名前を入れる場合は黒のみとし、自分の姓(名字)又はフルネームが望ましい。
- (4) 監督の服装はダークスーツを基本とするが、今大会については襟付き白シャツ、ネクタイ、スラックス着用とし、女性はネクタイなしで良い。監督としての品位を損なわない服装とする。
- (5) 服装、試合、応援態度等、礼節については、各校での御指導をお願いします。

14. 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- (1) 九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に則った対応を行うものとする。
- (2) 競技専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知するものとする。
- (3) 肖像権の取扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟 肖像権取扱規程」に則った対応を行うものとする。

15. 感染症等への対策について

九州高等学校体育連盟作成の「全九州高等学校体育大会」危機管理マニュアルに示す「感染症（はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等）の予防及び対応について」に基づき、対応するものとする。

付記 複数校合同チームによる大会参加申込及び引率について

複数校合同チームによる大会への参加にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す規程等を確認し、参加申込及び引率等を行うこと。